

8月28日 九州の豪雨災害支援に倉吉から災害対策用機械を派遣

災害対策機械のほか、災害協定協力企業2社10名を派遣

倉吉河川国道事務所

中国地方整備局では、8月28日(水)に発生した九州地方の豪雨による災害の被害拡大を防ぐため、排水ポンプ車等の災害対策用機械12台の派遣を決め管内の各河川国道事務所に対し九州地方整備局への派遣を指示しました。倉吉河川国道事務所では、排水ポンプ車1台、照明車1台の計2台が九州地方整備局に向けて出発しました。

今回の派遣は地元の建設会社2社の協力のもと実施しています。

- 排水ポンプ車による排水作業支援
 - ・協力企業名：株式会社 チュウブ（東伯郡琴浦町）
 - ・協力人数：6名
- 照明車による夜間照明作業支援
 - ・協力企業名：株式会社 井中組（倉吉市旭田町）
 - ・協力人数：4名



(株)チュウブ

(株)井中組

■ 出発時の状況（8月28日 天神川河川防災ステーション）



菅野副所長より派遣オペレーターへ激励



排水ポンプ車及び照明車が九州地方へ向け出発



排水ポンプ車作業イメージ
(平成30年7月豪雨)